

授業科目名	スポーツ医科学特殊研究演習	授業形態	演習	授業科目区分	専門科目 (スポーツ生命科学)
担当教員名	安田 修・藤井 康成			補助担当者名	
単位数	2 単位	履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	<p>運動の心血管系に及ぼす影響を心電図、超音波装置、心肺機能測定装置などを実際に用いて学ぶ。 また、スポーツ外傷・障害の診断、治療、予防に必要な知識を習得しながら、実際のメディカルチェックの手技を理解し、その結果を解析するとともに、治療法やコンディショニングの処方内容についても解説する。また、具体的な症例を通して、コンディショニングのためのトレーニングを計画し、その効果を、演習を通して学ぶ。</p>				
成績評価の方法	学期末試験の成績(%) 授業への取り組み状況(80%) レポート等の提出状況(20%) を総合的に評価する。				
成績評価の基準	上記を合計して判断する。				
テキスト、教材 参考書	(参考書) 血管エコーのすべて頭部から末梢まで 増山理 南江堂 (参考書) 心エコーのABC 五島慶二 中山書店 (参考書) 心電図のABC 五島慶二 協和企画通信 (参考書) 不整脈の診かたと治療 五十嵐正男 医学書院 (参考書) Therapeutic Exercise for Lumbopelvic Stabilization, 2nd edition Richardson C.et al (Churchill Livingstone) (論文) 藤井康成：マラライメント症候群の予防 - 骨盤のmobilityの新しい評価法の有用性 - . 臨床スポーツ(文光堂)、2007年 藤井康成：ハムストリングのタイトネス評価時に簡便に行える骨盤のmobilityの評価法 . 日整会スボ会誌、2006年				
履修条件・ 関連科目		備考(教員メッ セージ含む)			
オフィス・アワー	随時 保健管理センター				
授業計画					
回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)		
1	安田 修	安静時心電図：装置の概略、記録及び解析			
2	"	運動負荷心電図：トレッドミルを用いる。記録及び解析			
3	"	ホルター心電図：機器の取り扱いの説明、ホルターの装着記録及び解析			
4	"	心エコー図1：装置の概略、Mモード法と断層法を用いて記録及び解析			
5	"	心エコー図2：ドップラー法を用いて左室流入血量などを記録及び解析			
6	"	頸動脈エコー図：Mモード法、断層法およびドップラー法を用いて記録及び解析			
7	"	熱中症および心停止に対する応急処置の実施			
8	"	心エコー図などの計測および以上の実習で得た知識で個人の研究プランの作成			
9	藤井 康成	スポーツ外傷・障害の診断：上肢1手、手関節、肘関節(診察法について解説ならびに演習を行う)			
10	"	スポーツ外傷・障害の診断：上肢2肩関節および肩甲帯(診察法について解説ならびに演習を行う)			
11	"	スポーツ外傷・障害の診断：体幹1頸、胸椎(診察法について解説ならびに演習を行う)			
12	"	スポーツ外傷・障害の診断：体幹2腰椎(診察法について解説ならびに演習を行う)			
13	"	スポーツ外傷・障害の診断：下肢1骨盤、股関節(診察法について解説ならびに演習を行う)			
14	"	スポーツ外傷・障害の診断：下肢2膝関節(診察法について解説ならびに演習を行う)			
15	"	スポーツ外傷・障害の診断：下肢3下腿、足(診察法について解説ならびに演習を行う)			
16	"	総括と評価			